

# のり海況速報 第11報 (30-11)

平成31年2月21日発行  
 千葉県水産総合研究センター  
 東京湾漁業研究所  
 千葉県農林水産技術会議

資料 のり海況調査 2/18：内湾(ふさなみ) 2/19：内房北部(ふさなみ)  
 関東・東海海況速報(2/19) 自動観測ブイデータ(2/18, 19)  
 モニタリングポスト(2/18：国交省関東地方整備局)

## 【水温・塩分の状況】

- ・内湾の表層水温は7.2～10.7℃、塩分は31.0～32.7でした(図1)。
- ・内房北部(浦賀水道2番ブイ調査点以北)の表層水温は10.5～14.3℃、塩分は32.9～34.4でした(図1)。
- ・調査を実施した2/19の富津地区のり漁場では、沖合水の強い波及は見られませんでした(図1, 2)、断続的な波及が続いています。

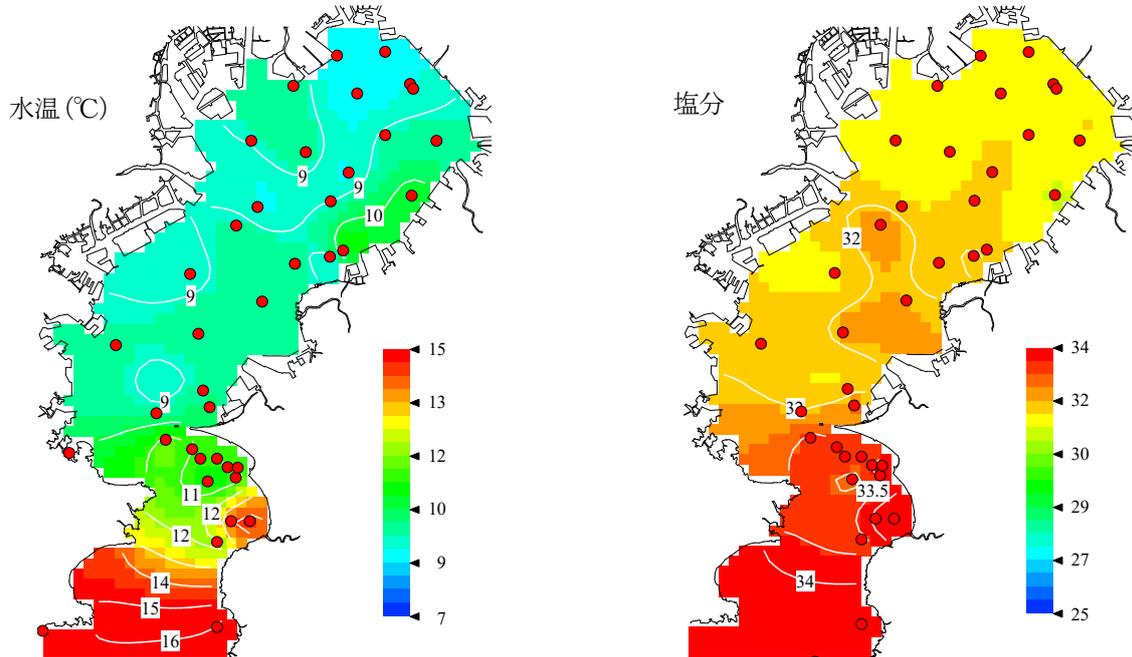


図1 表層の水温・塩分

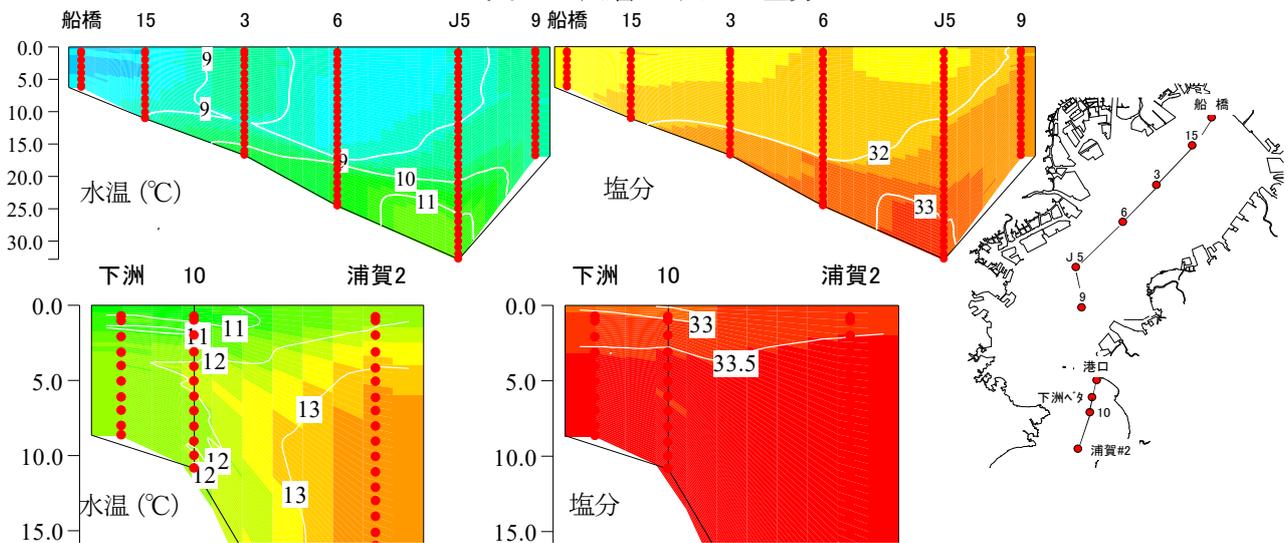


図2 縦断面の水温・塩分

上：内湾、下：内房北部、右：調査ライン

### 【 赤潮 ・ 栄養塩の状況 】

- ・ 赤潮（酸素飽和度 150 %以上、透明度 1.5 m 以下、pH8.5 以上）は確認されませんでした。
- ・ 内湾及び内房北部のプランクトン優占種は珪藻キートセロス、スケレトネマ、タラシオシラ、透明度は 2.5～11.1 m 以上でした。
- ・ 内湾及び内房北部の栄養塩は窒素が 98～691  $\mu\text{g/L}$ 、リンが 1  $\mu\text{g/L}$  未満～20  $\mu\text{g/L}$  でした（図 3）。
- ・ のり漁場では、窒素は高色調のノリの生産に必要なレベルを上回りました。リンは千葉北部地区及び木更津地区でノリの色調の保持や健全な生育に必要なレベルを下回りました。

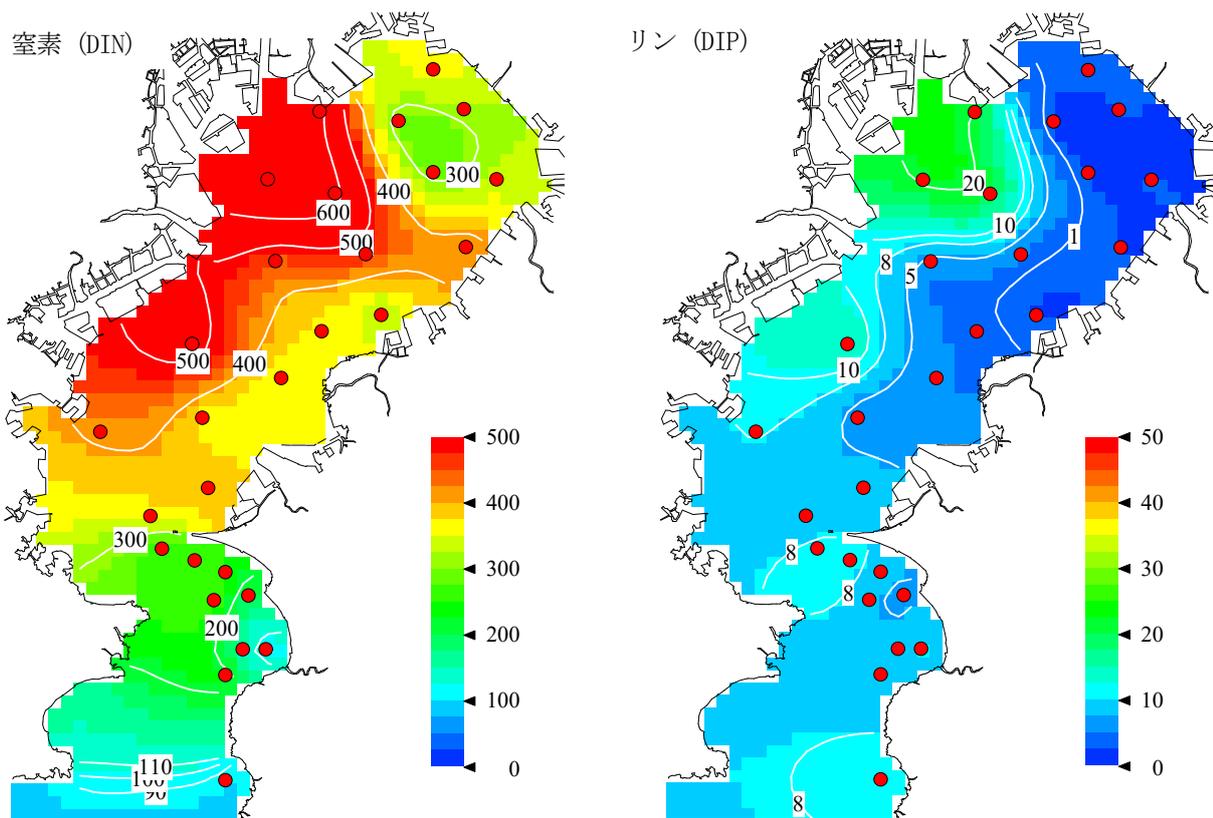


図 3 表層の栄養塩濃度 ( $\mu\text{g/L}$ )

(参考)

高色調のノリの生産に必要なレベル	窒素 110 $\mu\text{g/L}$	リン 8 $\mu\text{g/L}$
ノリの色調の保持や健全な生育に必要なレベル	窒素 90 $\mu\text{g/L}$	リン 5 $\mu\text{g/L}$

#### 川養殖場水温予報のお知らせ

今年も、各川養殖場(三番瀬, 盤洲北部, 盤洲南部, 富津岬北, 富津岬南)について、5日先まで表層水温を予報します。パソコンまたは携帯の検索サイトで”川養殖場水温予報”で検索するか、下記アドレスを直接入力してご覧ください。

パソコン: [http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/main\\_frame.html](http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/main_frame.html)

携帯: [http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/mobile\\_forecast.html](http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/mobile_forecast.html)